

## 「研究課題名：大腸癌緊急手術症例の治療成績の検討」に関する情報公開

日本海総合病院では、下記の研究を行っております。下記条件に該当する方でご自身の情報・記録を使用してほしくない場合や、お問い合わせなどがある場合は下記連絡先まで、ご連絡ください。研究に使用してほしくない場合は、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意志であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心ください。

## 1. 研究の対象

過去10年間における、日本海総合病院外科で大腸癌に対する緊急手術を施行した患者。

## 2. 背景と目的

進行大腸癌は腸閉塞や穿孔などの症状を呈する場合があります、緊急手術が必要となる。全身状態が良好ではない症例に対する手術となるため、救命が優先される。そのため、予定手術に比べて切除範囲や郭清範囲が縮小される傾向にあり、再発率が増加する可能性がある。当院での大腸癌緊急手術症例について予後の検討を行う。

## 3. 研究実施期間

倫理審査委員会承認日より （西暦）2023年12月31日 まで

## 4. 評価項目

電子カルテから得られる情報をもとにデータ解析と検討をする。追加検査項目はしない。

## 5. 対象患者への利益と不利益

過去に手術を受けた患者についてはデータ集積のみで追加検査はしないため、不利益は生じないものと判断する。今後、観察の途中で不参加の意思を表示された場合については、治療方針と経過観察の方針はガイドラインを遵守しているため、個別に不利益が生じないものと判断される。

今後手術を受けられる患者については、不参加の意思があった場合も故意に不利益が生じるような診療しない限り不利益は生じないと判断されるため、診療の差別化は絶対にしないことを徹底する。

## 6. 個人情報の保護

本研究で利用する資料・情報・記録は、直接本人を特定できる情報は削除した上で、当院の個人情報保護方針に則り、学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し外部に漏洩することはありません。

7. 利益相反の開示

本研究において利益相反はない。

8. 研究代表者：診療部 外科 外科副科長 小笠原 弘之

9. お問い合わせ先：日本海総合病院 治験臨床研究センター

電話 (0234) 26-2001

Mail : n-cts@nihonkai-hos.jp